

命はぐくむ学校 中農 その先へ

令和8年3月掲載

令和8年は、本校にとって創立120周年のメモリアルイヤーとなります。幾多の変遷を経てこの海老名の地に落ち着いてからも農業教育の発展に寄与してきました。本校「中農」は過去も未来もこの目的達成のために存在しているといっても過言ではありませんので、タイトルにあるこの精神は存続していかなければならないと思っています。命ある私たち人間と調和のとれた世界を持続するため、生き物と対話しながら命をはぐくむ学校であり続けたいと思っています。

社会は生き物同士が有機的な結びつきをもって構成されており、自分も他者も、そして社会全体の中でも全ての人々が命を育んでいく意識を持つことが重要であると感じています。

与えられた命を精一杯全うして、次世代にいかに継承していくかを本校に携わる教職員及び生徒、保護者、同窓生は常に考えて行動していくことを願い、農業発展の先に見えるもの、そして新しき農業の道を進むときの理想もしっかり見据えていくことも肝要です。



100周年記念碑